八百材舎BASE 利用規約

2021.04.01

八百材舎BASEでは、安全で持続性のある運営をしていくため、すべての利用者の方に守っていただきたいルールを定めております。利用の際は、以下に定める規約・禁止事項・注意事項、他公序良俗を必ずお守りくださいますようお願いいたします。

(お守りいただけない場合は、以後のご利用をお断りさせていただく場合があります。)

フィールド内での盗難・事故等のトラブルにおいて当施設は一切の責任を負いかねます。

八百材舎BASEのビジョンをご理解の上、規約を厳守していただきますよう、お願いいたします。

八百材舎BASEについて

1.八百材舎BASEとは

丹波篠山市の北側に位置する倉本という集落で、管理放棄された地域の里山を再生するため、里山と人の暮らしとの関わりを、いろいろな方法で体験・実践できる学び舎として整備された場です。

2.八百材舎BASEのビジョン

自然豊かな丹波篠山の里山には、松茸・柿・クリ・ヒノキ・クロモジなど、暮らしに様々な恵みを提供してくれる資源がたくさんあります。しかし近年、地域の高齢化や過疎化などにより里山に人の手が回らなくなり、獣害による農作物の被害や土砂崩れ・風倒木などといった自然災害が多発するようになってきました。

八百材舎BASEでは、この場をプラットフォームとして、そんな里山にもう一度人が関わり、森と人（暮らし）の距離が近づくことを目指しています。里山をめぐる課題解決にみんなで取り組めるような、“循環型の森づくり”を目指し、地域の環境保全やSDGsにも貢献したいと考えています。

3.八百材舎BASEのフィールドにあるもの

・山林（5ha（ヘクタール）） ・学び舎ハウス ・簡易蒸留所 ・木材集積所 ・運営事務所

八百材舎BASEでできること

森づくり

植林や間伐、道づくりなどの学びと実践、技術や情報の学びと共有

衣食住

森と暮らしをつなぐ、衣食住についての学びと実践

総合案内

森に関わる人や活動などを集めての、案内と情報発信

《八百材舎BASE 登録会員の方へ》

八百材舎BASE 利用時の注意点

- ①八百材舎BASEでは、大きな音の出る楽器の演奏や、10名を超える集まり、パーティー等はできません。
- ②八百材舎BASEでは火の使用はできません。(尚、ワークショップで必要な場合に限り、場所を限定して使用していただくことが可能です。利用申し込みの際にご相談ください。
- ③手洗い等は、指定場所の水道にてお願いいたします。ペンキの汚れや溶剤を洗うことはできませんのでご注意ください。
- ④周辺環境を損ねる一切の行為、施設を傷つける行為、森林資源の持ち出しは固くお断りいたします。
- ⑤利用者間でのトラブルには、八百材舎BASEは一切の責任を負いません。
- ⑥ご利用いただいた場所、道具は必ず原状回復していただくようお願いします。
- ⑦貴重品はできるだけ持ち込まないでください。持ち込まれた場合は各自の責任で管理してください。
- ⑧利用後は、使用した場所とトイレの清掃をお願いします。
- ⑨物品の販売等の行商はご遠慮ください。
- ⑩ゴミは全てお持ち帰りください。廃棄を希望の場合は、別途400円頂戴します。

●各施設の利用について

①山林

山林での活動の際は、必ず決められたエリアで安全確認を行いながらの利用をお願いします。山林での火の使用、喫煙、森林資源の持ち出しはできません。

②学び舎ハウス(青い建物)

- ・利用後は原状回復をお願いします。
- ・プロジェクター及びスクリーンを有料で貸し出しています。(プロジェクター300円/スクリーン200円) 必要な場合はお申し込み時に明記してください。
- ・wi-fiをご利用いただけます。(パスワードは当日お伝えします)
- ・建物内では蜜を避け、窓や扉をあけて定期的に換気をしてください。

●車の駐車について

- ・駐車スペースには限りがありますので、可能な限り乗り合わせてお越しください。また、駐車は決められた場所へお願いします。
- ・前面道路は周辺住民の方や農作業車が通りますので、安全に留意し、必ず徐行運転をしていただくよう、お願いします。
- ・車内における荷物の盗難等のトラブルに関しては八百材舎BASEでは一切の責任を負いません。貴重品はご自身で管理していただくようお願いします。

●トイレ・手洗い用水道の利用について

- ・トイレは事務所スペースの建物内にあります。使用の際は後の方が気持ち良く使えるよう、ご協力をお願いします。
- ・イベント主催者の方は、終了後に簡単な清掃をお願いいたします。

●電気の利用について

- ・電源は学び舎ハウス(青い建物)内にあるコンセントをご利用ください。それ以外の場所での利用はご遠慮ください。

※新型コロナウイルス感染症への対策として、以下の徹底をお願いします。

主催者の方は消毒液と体温計をご用意ください。

・除菌消毒液による手指の除菌 ・マスク着用 ・イベント開催前の検温